



糸魚川市立青海小学校

令和4年度 NO. 4

令和4年6月23日



『今日の優勝・準優勝。団員、先生、家族に感謝したい！』

皆さんには、小学校時代に、どんな運動会の思い出があるでしょうか？

私の思い出は、短距離走でゴール直前に力尽きて、転んでしまったほろ苦い記憶です。今でも思い出すと、苦笑いをしてしまいますが、私の小学校時代の大切な思い出の一つです。

今年の運動会は、子どもたちや保護者の皆様にとって、どんな運動会だったのでしょうか？

終息が見えないコロナ禍ではありますが、少しでも子どもたちの記憶に残る運動会にしてあげたいと願い、職員一同、知恵を出し合い取り組んでまいりました。特に頭を悩ませたのが、応援合戦でした。「コロナで応援合戦を中止にするか。練習過程を通して育む関わり合いや6年生のリーダーシップ育成の重要な場面だ。大声を出せない現状だ。マスク着用での長時間の応援が体に及ぼす負担も心配だ。熱中症対策はどうする。」いろいろな要因を出し合い熟議を重ねた結果、今年は、パフォーマンス中心の応援合戦を行うことに決定しました。子どもたちは、この提案を受け止めてくれて、初めての試みの応援練習に精一杯取り組んでくれました。

赤445点、白444点 1点差で赤組の優勝



低・中・高学年全員リレーが終わり、総合得点が集計されました。結果は、1点差で赤組の勝利でした。

私は、1点差の勝敗結果を今までに見たことがありません。一人ひとりの子どもが、1レース、1種目に全力で取り組み、それぞれの組が点数を積み重ねていった結果だと思います。発表を聞いて、1点差の優勝

に、赤組は大喜びでしたが、白組からも、やりきったという満足感が伝わってきたような気がしました。閉会式で、総合優勝『赤組』、準優勝『白組』、応援賞『赤組』の優勝旗とトロフィーを各応援団長に手渡しました。各団長の爽やかな笑顔が印象的でした。

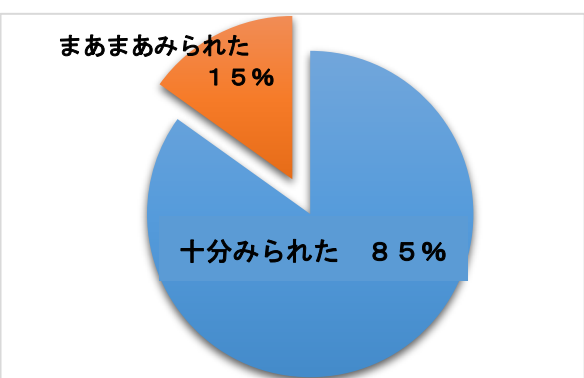
私の心に残ったのは、その後の応援団長の感想発表の言葉でした。両応援団長とも、一緒に練習に取り組んでくれた応援団員、下級生、先生方、そして支えてくれた家族への感謝の思い

を語ってくれました。勝ち負けへの感想では無く、今までの感謝の思いを語っている団長の姿に大きな成長を感じるとともに、この運動会をやり遂げてよかったと心から思いました。令和4年度の運動会が、一人ひとりの子ども、保護者の皆様の記憶に残る運動会であることを心から祈っております。応援、ご協力いただいた皆様に、心より感謝申しあげます。

以下、PTA広報部の皆様の撮影したベストショットと、子どもたち、保護者の皆さんの感想、アンケートの結果をお知らせします。

		
低学年 5 0 M走	中学年 1 0 0 M走	高学年 1 2 0 M走
		
低学年団体種目（玉入れ）	中学年全員リレー	金管部演奏

お子さんの姿に期待する成果が見られましたか。（保護者アンケート結果）



【保護者の感想】

- ・まだまだ制限のある中ですが、対策をしていただいたおかげで、祖父母など市内の親戚も観に来ることができて嬉しかったです。
- ・制限の中、子どもたちなりに一生懸命取り組んでいたと思います。

【児童の感想】

- ・玉入れが楽しかったです。1回戦が引き分けでドキドキしましたが、赤組が勝ててよかったです。（1年生）
- ・応援団長が頑張っていたので、ぼくも6年生になったら、応援団長になりたいと思いました。（2年生）
- ・竹の引き合いで、最後の1本をみんなで引き合ったのが、とても心に残りました。（3年生）
- ・5，6年生の競技への応援も頑張りました。自分から声をかけて、大きな声でできてよかったです。（4年生）
- ・来年は応援団長になって全校を引っぱりたいです。（5年生）
- ・応援賞や総合優勝は、惜しくも1点差でとることができませんでしたが、白組みんなで一生懸命頑張ったので、悔いはありません。（6年生）

第 1 回中学校区共通家庭学習強調旬間の取組



5月24日（火）から6月3日（金）までの10日間、青海中学校区共通家庭学習強調旬間を行いました。糸魚川市では、『学年（中学生は6＋学年）×10分以上』家庭学習に取り組む小中学生の育成を目指しています。青海中学校区では、中学校の定期テストに合わせて小学校2校も取り組んでいます。当校では、毎日取り組んでいる家庭学習の定着状況と「デジタルメディア家庭のルール」の確認を目的に行いました。



今回は、「学年×10分の家庭学習以上+10分」と「メディアの約束」を10日間全て達成できた児童が、全校で41名いました。1年生10名、2年生11名、3年生2名、4年生4名、5年生5名、6年生9名です。一人ひとりの名前を紹介し、私から「努力賞」を贈りました。「やればできる青小っ子」が、ますます増えることを願っています。

7月8日（金）のPTA教養講座で、『我が子が家庭学習に自主的に取り組むようになるまほうの言葉』と題して、佐藤賢治様（元上教大大学院学校教育研究科特任教授）から講演していただきます。お子さんが自主的に家庭学習に取り組むようになってほしいと願う保護者の皆様は、是非ご参加ください。これからも、自らの目標や夢に向かって、毎日、努力を積み重ねる青小っ子が多く育つことを願っています。

避難訓練 6年生のリーダーシップも光る！



6月8日（水）、予告なしの避難訓練を行いました。今回は、①前回の避難訓練を受けて、自分たちで判断して1次避難場所に行くことができる、②2次避難場所に、落ち着いて移動することができるをねらいに行いました。

非常ベルがなったら、身を低くして静かに放送を聞くことができました。その後、指示を聞いて、全員が落ち着いて体育館に集まることができました。体育館では、6年生が率先して、集まってきた下学年の並び場所を指示していました。普段の関わり合いの姿が、このような緊急事態に現れたことがとても嬉しく、感動しました。その後、2次避難場所の3階廊下に静かに移動し、全員の安全を確認することができました。

6月24日（金）には、保護者対象に児童引渡訓練を行います。繰り返しの訓練で、防災への意識を高め、非常時に備えてまいります。

「右見て、左見て、後ろ見て」安全確認をしっかりと！



5月31日（火）、3年生が交通安全教室を行いました。青海交番署長様、青海事務所職員の皆様、交通安全指導員の皆様からご協力をいただき、正しい自転車の乗り方を教えていただきました。

- ①自転車の点検をしてから乗ること、②ヘルメットを付けること、③周囲確認を忘れないこと、④並列で乗らない

ことなどを教えていただきました。当校では、3年生以上の児童が、保護者の了解を得て、県道で自転車に乗ることができます。事故が起きないことを心から祈っています。

地域行事に積極的に参加！ふるさとを深く知る機会に



6月5日（日）、「青海ふるさとウォーキング」（青海地域地区公民館連絡協議会主催）に6年生を中心に多数の児童や保護者の皆様からご参加いただきました。施設見学やクリーン活動を通して、ふるさとを再発見する機会となりました。

今後も、7月3日（日）の海岸清掃、7月18日（祝日）の天陰・親不知サマー・クリーン活動等の地域行事が行われま

す。小学生は、保護者のご協力がないと、このような行事に参加することが難しい状況があります。親子で参加し、一人でも多くの方がふるさとを深く知る機会となれればと願っています。



7月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1 アルミ缶回収日	2
3 海岸清掃 (地区)	4 職員研修(5限下校)	5 4年生以上学習指導改善調査	6 児童集会(七夕)	7 5・6年委員会活動(6限)	8 学習参観日・教養講座,学級・地区懇談会	9
10	11 PTA街頭指導 4～6年6限あり	12 読み聞かせ会	13 通学団総会	14 学期末整理日(給食後下校)	15 学期末整理日(給食後下校) アルミ缶回収日	16
17	18 海の日 天陰・親不知サマー・クリーン活動(生涯学習課)	19	20 4年生親子活動	21 4～6年6限なし	22 1学期終業式(給食後下校) 夏休み(～8月24日)	23

※今年度のPTAプール開放は、コロナウイルス感染対策と熱中症対応等を鑑み、PTA運営員会で熟議した結果、中止となりました。ご承知おきください。